

県内経済の動き

概況

〔2021年6月～2021年8月の動き〕

新型コロナウイルス感染拡大による個人消費への影響が懸念される

鉱工業生産指数（6月）は4カ月連続で前年同月比上昇、通関輸出額（7月 細島港）は4カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（7月 全店ベース）は2カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（8月）は3カ月ぶりに前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（7月）は5カ月連続で前年同月比増加し、公共工事（8月 保証対象請負総額）は3カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（7月）は前月比+0.04ポイント上昇の1.37倍で、8月の企業倒産は前月比2件減の2件、負債額は同4億53百万円減の1億7百万円となった。

新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、8月に県独自緊急事態宣言が発令され、まん延防止重点措置が適用された。早期沈静化による影響の最小化を期待したい。